

社会にある差別の現状

5. 被差別体験

前のパネルで紹介した、「障害者差別解消法に関する障害当事者アンケート調査」において、障がいを経験した人について、「経験した」47.5%の人に、具体的な経験を聞いたところ、次のような事例がありました。

障がいを理由に小学校への保護者の付き添いを求められた



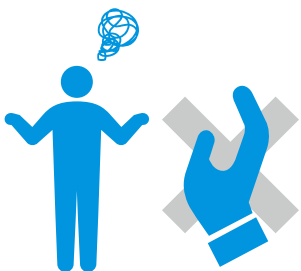
個別の配慮をお願いしても、特別扱いはできないと言われた



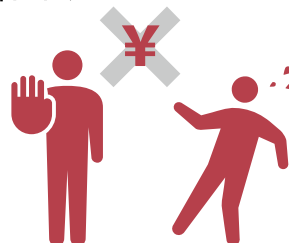
職場で、無視や排除などのハラスメントを受けた



手話派遣を断られた



健常者と同じように働かないと給料は払えないと言われた



飲食店等での入店を拒否された



バス・タクシーの乗車を拒否された



アパート入居を断られた



このように、多くの障がい者への学校や職場、交通機関、飲食店等、身近な生活の場所での差別や合理的配慮^{*}の不提供が明らかになっています。

^{*}合理的配慮については、パネル 12、13 をご覧ください